

## 第 56 回講習会「会話分析の基礎と臨床への応用」(2017 年度開催)

### に関するお知らせ

第 56 回講習会「会話分析の基礎と臨床への応用」(2018 年 1 月 27 日開催)で講師の高木智世氏(筑波大学)が「会話分析」の基本概念について講義されました。本講習会で取り上げられた自閉スペクトラム症のある児のデータ(金沢大学大井学氏提供)をもとに、高木氏が執筆した下記の論文が社会言語科学会の 2019 年度徳川宗賢賞・萌芽賞に選出されましたので、お知らせいたします。

高木智世. (2018). 相互行為現象としての「コミュニケーション障害」——自閉スペクトラム症児の相互行為上の困難をめぐって. 社会言語科学. 21, 348-363.